

栃木県で豚熱（CSF）の 患畜を確認!!（国内90例目）

- 栃木県栃木市の養豚場（約1,100頭飼養）から飼養豚で異常がみられる旨の通報を受け、病性鑑定を実施しました。豚熱の疑いが生じたため精密検査を実施したところ、2月16日、豚熱の患畜であることが確認されました。また、この発生を受け、栃木県芳賀町の1施設が疫学関連施設となっています。

【重点取組事項】

- ◆ ワクチン接種地域（道外）から豚、精液等を導入しない
- ◆ 異常豚の早期発見と早期届出
- ◆ 衛生管理区域内の消毒（薬剤濃度、交換頻度等適切に！）
- ◆ 豚を畜舎間移動させる際の路面の消毒等
- ◆ 畜舎立入時の適正な消毒、着替、履替
（畜舎内専用長靴の管理と使用の徹底！）
- ◆ 食品残渣を飼料に使用する際の適正な加熱
- ◆ 衛生管理区域への野生動物の侵入禁止
- ◆ 衛生管理区域内において愛玩動物を飼養しない

農場へのウイルス侵入を防ぐため、飼養衛生管理基準の遵守の徹底と、特定症状を確認した場合の早期通報をお願いします！

北海道十勝家畜保健衛生所

電話：0155-59-2021

夜間・休日TEL：0155-26-9005（十勝総合振興局）